

女性活躍推進事業【茨城県小美玉市】

地域の実情と課題

- 本市の女性の年齢階層別労働力率は30歳～34歳を底にM字カーブを描く。
→ 出産・育児のタイミングでの離職者が多い
- 本市の事業所が平成24年から平成28年にかけて4.6%減少、地域の活力低下が懸念。
→ 新たな地域経済の担い手の創出が重要
- 女性活躍事業のアンケートから起業への意識(50%)や女性活躍に対する意識(82%)の高まり
→ 場作りやステップアップするための支援が必要。

事業の特徴

- 企業グループ、起業創業グループからなるプロジェクトチームを立ち上げ、それぞれの女性活躍における現状と課題の把握
- 企業(事業所)に勤める女性と起業を目指す女性とターゲットを明確にした事業をプロジェクトチームと協働で運営。
- 企業の女性や起業を目指す女性の意識改革につながる事業の実施
- 地域内における主体との連携(事業連携や周知協力の要請)

事業の効果

- 各事業のアンケート項目の「役に立ちましたか？」及び「こうした講座を希望するか？」に対しての正の回答を満足度として捉える。
- 女性のリーダーシップ開発講座
→ 回収率90.6%:満足度77.5%
 - フリマアプリ講座
→ 回収率85.7%:満足度93.7%
 - マーケティングセミナーの満足度
→ 回収率92.3%:満足度91.6%

目的・目標

- 離職率の高い周辺年齢層への女性活躍に対する意識改革や起業創業を考える女性の後押しとなる事業を展開し、小美玉市の女性活躍におけるロールモデルや憧れとなるような人材へとなることを目指す。
- 男女の平等が実現していると思う市民の割合・・・目標値80%
 - 女性のリーダーシップ開発講座の満足度……………目標値70%
 - フリマアプリ講座の満足度……………目標値70%
 - マーケティングセミナーの満足度……………目標値70%

連携団体

- 市商工会
- 市企業連絡会
- 職業安定所(ハローワーク)
- 市内保育・幼稚園
- 市教育委員会
- 女性市民団体
- 市内団体

今後の課題

- ・市内在勤在住の女性のより多くの参加を促したい。より多くの女性人材の掘り起こしと、意識啓発が必要である。今後も継続して、市内企業と連携して事業を展開していく必要がある。
- ・起業創業に興味がある女性が、潜在的に多く存在することがわかった。起業創業を支援できる取組みを継続して実施する必要がある。今後は、更なる人材の掘り起こしと具体的な支援事業の展開していくことが必要である。

起業創業応援事業

○起業応援グループ会議

- ・市内の起業女性と協働で事業の協議および運営



○フリマアプリ開発講座+起業相談コーナー



○マーケティングセミナー



女性人材育成事業

○企業グループ会議

- ・企業同士の情報交換・事業についての協議



○女性のリーダーシップ開発講座

- ・女性社員を中心にした、キャリアアップ講座

